



「ええじゃないか」！5年生が活躍しました！

7月13日（土）朝、牟呂八幡宮で、5年生の子どもたちが「ええじゃないか」を奉納しました。子どもたちが力強く踊る姿はとても壮観で、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。また、準備から片づけまで子どもたちが自主的に取り組み、演技以外の面でもすばらしい姿を見せてくれました。当日は、お忙しい中、来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

令和元年7月14日（日）掲載 東愛知新聞



牟呂八幡宮で「おれまき」

豊橋 // ええじゃないか // にちなみ

小学生の演舞も

豊橋市で江戸時代末期の1867（慶応3）年に起こったとされる民衆運動「ええじゃないか」にちなみ「おれまき」が13日、豊橋市牟呂町の牟呂八幡宮で行われた。この日は地元牟呂小学校5年生が演舞も披露した。

（中村晋也）

1867年7月14日、伊勢神宮のお札が牟呂大西町に降り、村人たちは牟呂八幡宮で臨時の祭礼。これをきっかけにそろいの衣装で乱舞し、祭礼を行うことが近隣に広がった。「ええじゃないか、ええじゃないか」の騒ぎは東海道を通じて伝わり、各地で騒動が起った。

史実をもとに2004（平成16）年、豊橋商工会議所青年部が「ええじゃないか」と「豊橋」の認知度を高め、まちづくりにつなげるため「ええじゃないか豊橋」を合言葉にまちおこし活動を開始。14日に近い土曜には、「おれまき」を実施している。

交通安全に気をつけた生活を！

夏の交通安全県民週間が7月11日から20日にかけて実施されています。夏休みは、外出する機会も多くなります。登下校では、PTAの皆様の旗当番や自治会等の皆様の見守りボランティアのおかげで、安全に過ごすことができます。放課後も、事故なく、安全に過ごせてはいますが、大津市で起きた事故のように、いつ、事故に巻き込まれるか心配です。牟呂小学校では、夏休み中の交通安全に向け「横断歩道での左右の確認」「青信号を確認」「道路で遊ばない」などの指導を行い、注意して生活するように各学級で話をしていきます。ぜひ、ご家庭でも安全について話題にしてください。



